

令和2年度

単価契約仕様書

名称 台車梁補修

特定の場合  
その業者名 \_\_\_\_\_

## 1 適用

本仕様書は、札幌市交通局が所有する路面電車200形、3300形、M100形の台車に使用しているブレーキ梁及び制輪子吊梁の補修に適用するものである。

## 2 契約期間

契約書に示す開始の日から令和3年3月31日まで

## 3 受渡場所

札幌市中央区南21条西16丁目2-20 「電車事業所」

## 4 仕様及び予定数量

- (1) ブレーキ梁1・・・(図面1) 予定数量：6本
- (2) ブレーキ梁2・・・(図面1) 予定数量：8本
- (3) 制輪子吊梁・・・(図面2) 予定数量：16本

## 5 作業内容

上記4(1)～(3)のピン部(2か所)について、肉盛り溶接を行い、各図面の指示通りに削正及び、仕上げを行う。ただし、制輪子吊梁のネジ部(端部より50mm)は、作業対象外とする。

### ※ 肉盛り溶接について

溶接方法は、半自動溶接でCO<sub>2</sub>溶接を行うこと。手順は、予熱(200°～250°)を行い、CO<sub>2</sub>溶接を実施して、後熱(300°～350°、30分)を行い、保温剤を使用して徐冷すること。なお溶接棒には、「神戸製鋼製 硬化肉盛用ワイヤ DW-H250」もしくは同等品を使用すること。同等品を使用する場合は、事前に委託者と十分に協議すること。

## 6 その他

- (1) 搬入、搬出を行うこと。作業時は仕上げ面等に傷などを付けぬよう十分に養生をすること。
- (2) 溶接、削正において、割れ・亀裂・捲れ等に十分な注意をすること。
- (3) 本補修業務の施工にあたっては、委託者の作業指示書に基づきおこなうこと。また、作業終了後は速やかに書類を提出するとともに、委託者の確認を得ること。
- (4) 本業務に関し疑義が生じた場合は、委託者と協議し業務履行に遺漏のないようにすること。
- (5) 支払い手続きは、業務終了後受託者が業務完了届を提出し、委託者が行う検査合格後発注単位ごとに1回払いとする。

## 7 提出書類

提出書類名	提出時期	部数	備 考
業務完了届	業務完了時	1	
作業日誌	〃	1	
業務実施報告書	〃	1	車軸検査成績書、業務工程写真

※ その他、委託者が必要と認めた書類

## 8 札幌市環境マネジメントシステムの運用への協力（別添「環境方針」参照）

受託者は、札幌市環境マネジメントシステムに合致する形で業務を遂行すること。

- (1) 電車事業所庁舎等の使用に当たっては、節電、節水、各エネルギーの節約に努めること。
- (2) ゴミの減量、資源物のリサイクルに努めること。
- (3) 使用する物品は出来るだけ環境に配慮したものを使用すること。
- (4) 業務上使用する自動車について、環境に与える負荷の少ない運転を心がけること。

業務委託－第8号様式

供覧	課長	係長	主任	係

<h2 style="margin: 0;">作業日誌</h2>					
年 月 日					
一般財団法人札幌市交通事業振興公社 理事長 藤井 透					
受託者 (住所) (会社名) (代表者) <span style="float: right;">印</span> (現場責任者) <span style="float: right;">印</span>					
下記のとおり、作業を実施しましたので報告します。 記					
業務名 [ ] 業務履行期間 年 月 日 から 年 月 日 まで					
実施日	作業場(箇所)	作業実施内容	作業時間	その他	作業者 氏名・印
(その他)					

<h3 style="margin: 0;">業務履行確認欄</h3>					
年 月 日					
上記のとおり、作業日誌の提出がありましたので履行の確認をしました。					
部 課 係 氏名 印					
【実施結果： <span style="float: right;">】</span>					

課長	係長	主任	係

## 業務実施報告書

令和 年 月 日

一般財団法人札幌市交通事業振興公社  
理事長 藤井 透 様

受託者 (住所)  
(会社名)  
(代表者)

印

業務名 [ ]

着手 令和 年 月 日  
業務履行期間  
完了 令和 年 月 日

上記業務は、令和 年 月 日に完了しましたので報告いたします。

# 業務完了届

年 月 日

一般財団法人札幌市交通事業振興公社  
 理事長 藤井 透 様

住所  
 受託者 会社名  
 代表者名 印

業務名 \_\_\_\_\_

上記業務は、 年 月 日に完了いたしましたのでお届けします。

受 付	年 月 日	完了を確認した職員 (氏名) 印
-----	-------	---------------------

課長	係長	主任	係	この業務の完了検査に係る検査員に下記の者を命じ、 年 月 日に検査を実施してよろしいでしょうか。  検査員 印

課長	係長	主任	係	<h2 style="margin: 0;">業務完了検査報告書</h2> <p style="text-align: right; margin: 0;">年 月 日</p> <p style="margin: 0;">検査員 印</p> <p style="margin: 0;">立会人 印</p>

上記業務の検査結果は、次のとおりであったので報告いたします。

請 負 代 金 額	円 (税込)	契 約 年 月 日	年 月 日
着 手 年 月 日	年 月 日	完 了 年 月 日	年 月 日
検 査 年 月 日	年 月 日	検 査 結 果	<input type="checkbox"/> 合格 <input type="checkbox"/> 不合格

備 考	
-----	--

# 作業指示書

第 号  
令和 年 月 日

様

一般財団法人札幌市交通事業振興公社  
維持管理課長

貴社との単価契約 に基づき、下記作業の施工を指示いたします。  
なお、作業の詳細については、公社業務担当職員と協議願います。  
履行期間：令和 年 月 日から令和 年 月 日まで。

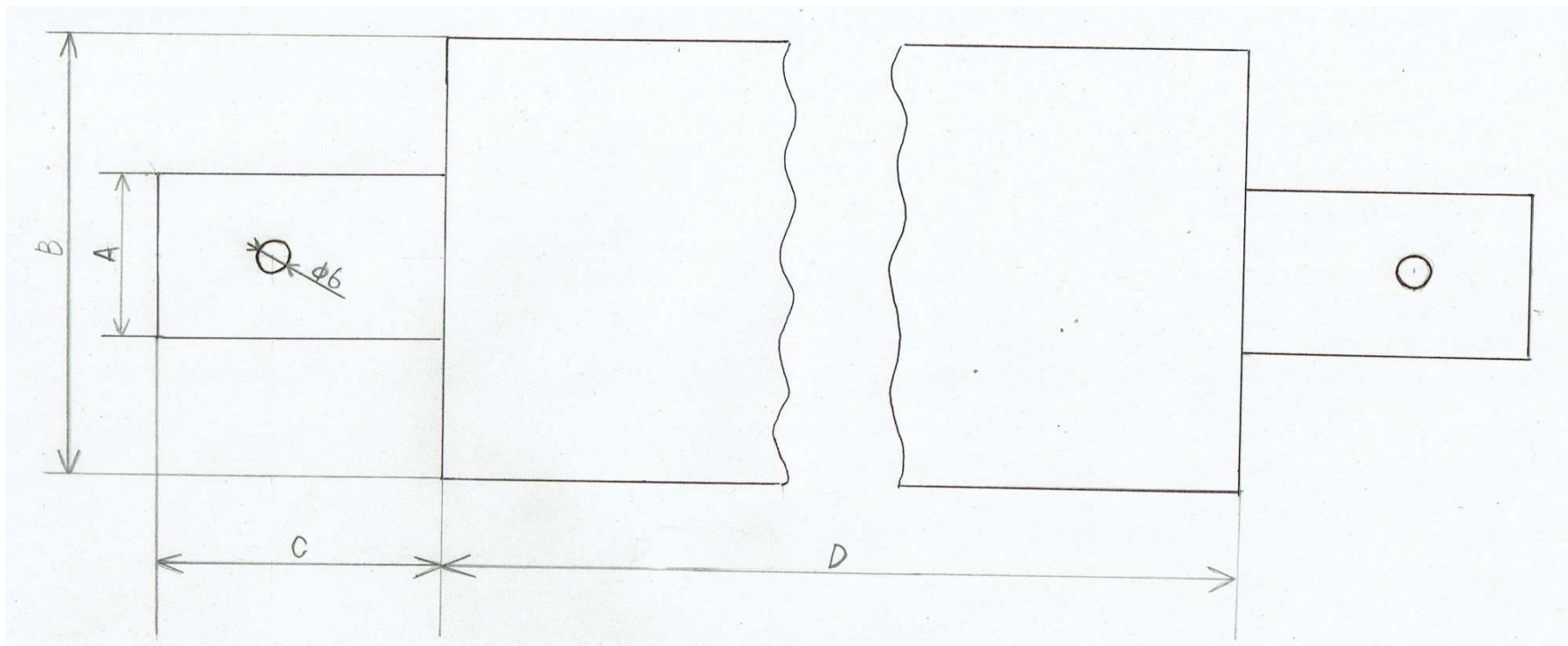
【公社業務担当職員：維持管理課車両係 〇〇 〇〇 Tel 551-4880】

## 作業指示内容

品名(件名)	形状・寸法	単位	数量	備考

”注” 作業終了後、速やかに完了届けを提出すること。

※ この様式によりがたい場合には、これに準じた様式を用いることができる。



名称	ブレーキ梁1	ブレーキ梁2
A	φ 29.5	φ 23.5
B	125	100
C	50	45
D	750	720

※ C部=ピン部全周の肉盛り溶接を行うこと。(両端部)  
仕上げ時の表面粗さ=Ra3.2 とすること。

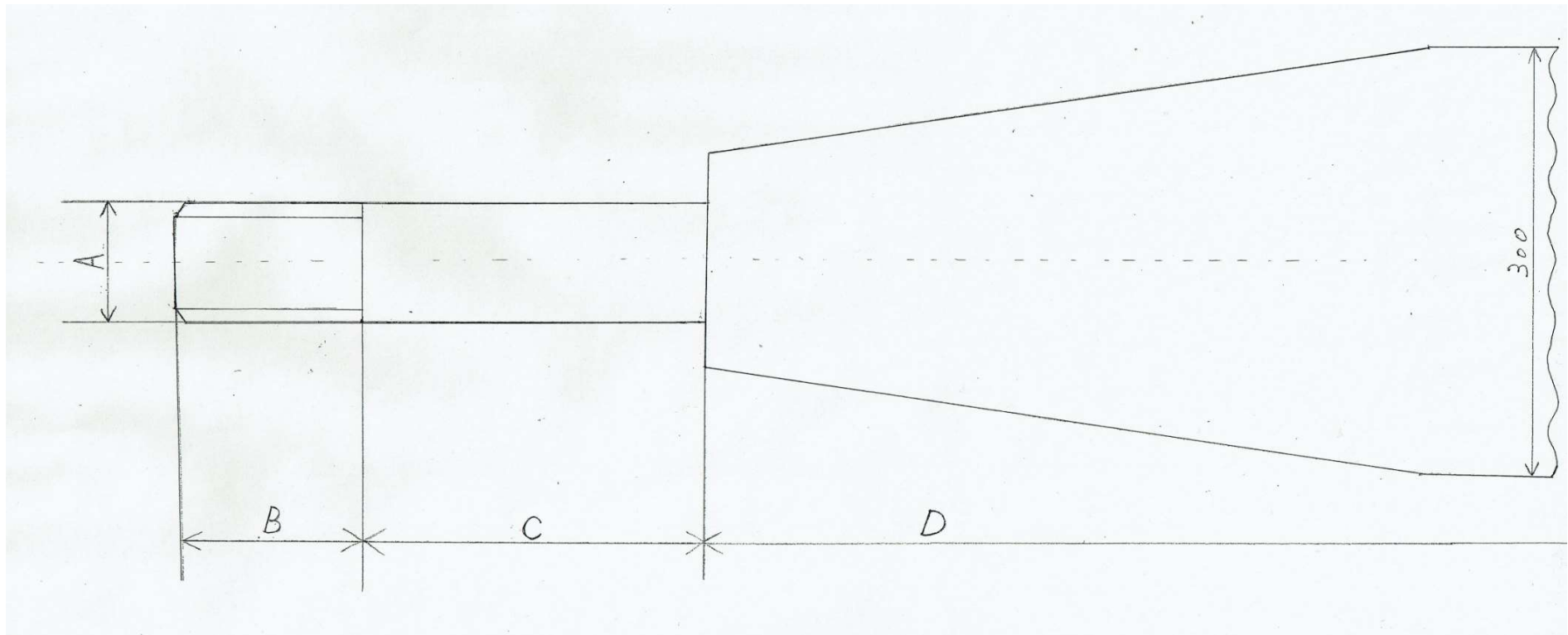
※ D部=t25

※ φ6の穴位置は、肉盛り溶接前に測定を行い、  
同位置に加工すること。

ブレーキ梁

札幌市交通局





名称	制輪子吊梁
A	φ 33.5
B	50
C	90
D	950

- ※ B部 = 肉盛り溶接は行わないこと。
- ※ C部 = ピン全周の肉盛り溶接を行うこと。(両端部)  
仕上げ時の表面粗さ = Ra3.2 とすること。
- ※ D部 = t25

制輪子吊梁

札幌市交通局



# 環境方針

## 1 基本理念

札幌市役所は、市内で最大規模の事業者として、また、市民や事業者の先導役となるべく、環境マネジメントシステムを活用し、エネルギー使用量やエネルギー経費等の削減に継続して努めてきました。

一大消費都市である札幌市は、多くのエネルギーや生物資源を消費することから、地球環境への負荷を継続的に低減していくためには、すべての市民や事業者の皆様の理解とそれぞれのライフスタイルや事業活動の見直しなどの具体的な行動が必要です。

私は、積雪寒冷地である札幌の地域特性を踏まえた省エネ技術や再生可能エネルギーを積極的に活用し、環境マネジメントシステムの継続的改善を図ることにより、全庁一丸となって、札幌市役所の事務事業に伴うエネルギー使用量及び温室効果ガス排出量を着実に削減していきます。

また、市民、企業、行政の総力である「市民力」を結集し、低炭素型のまちづくりや、生物多様性の保全に取り組むことで、自然と共生する快適な都市「環境首都・札幌」、さらには、「魅力と活力にあふれた暮らしやすい街」さっぽろの実現を目指してまいります。

## 2 環境保全行動への基本方針

全ての部局は、所管する事務事業について、環境に関する法令を遵守することはもとより、環境配慮の取組を推進し、特に以下の項目に重点的に取り組むことにより、環境への負荷を継続的に低減し、まちの魅力を向上させます。

- 1 省エネルギーの取組及び新エネルギーの導入を推進します。
- 2 廃棄物の発生抑制、再利用、再資源化を推進します。
- 3 環境負荷の少ない製品やサービスの利用を推進します。
- 4 事務事業のみならず、公共工事・委託業務における環境負荷を低減します。
- 5 環境問題に関する啓発・教育活動を推進します。
- 6 生物多様性の保全に向けた取組を推進します。
- 7 環境保全の取組をすすめ、地域経済の発展につなげていきます。

この環境方針及び環境活動の成果は、市民に公表するとともに、市民からの意見を市政運営に反映させていきます。

平成27年9月1日

札幌市長 秋元 克広